

		10年度	11年度	12年度	~	14年度	(対11年度比)	
							増減額	増減率
連結	売上高	11,110億円	11,092億円	11,250億円		11,900億円	+807億円	+7.3%
	営業利益	299億円	201億円	240億円		400億円	+198億円	+98.1%
	(営業利益率)	(2.7%)	(1.8%)	(2.1%)		(3.4%)	+1.6pts	
	ROE	3.3%	2.3%	4%		7%	+4.7pts	
設備投資総額		385億円	359億円	1,617億円				
研究開発費		234億円	238億円	735億円				
海外売上高		590億円	565億円	635億円		810億円	+245億円	+43.4%
(対連結売上高比率)		(5%)	(5%)	(6%)		(7%)	+2pts	

(注1) ROE = 当期純利益 / 期中平均株主資本

(注2) 海外売上高は非連結含む海外子会社・関連会社の売上高に輸出額を加えた総売上高(内部売上は消去)

(注3) 設備投資総額は、11年度までは有形固定資産(リース含む)ベースの実績、
12年度~14年度は有形+無形固定資産(リース含む)ベースの計画

12年度~14年度の設備投資総額は、
有形固定資産・無形固定資産(リース含む)
ベースの計画で開示しています

(単位: 億円)

	2009 - 2011 中計				12年度 ~ 14年度
	09年度	10年度	11年度		
設備投資総額	305	385	359	1,049	1,617
減価償却費総額	376	390	379	1,145	1,265
フリーキャッシュフロー	140	255	137	259	153
(うち、営業CF)	477	579	305	1,362	1,705
有利子負債総額	2,032	1,975	2,099		2,100 ~ 2,300

(注1) 設備投資および減価償却費は、11年度までは有形固定資産(リース含む)ベースの実績、12年度~14年度は有形+無形固定資産(リース含む)ベースの計画

(注2) フリーキャッシュフロー=営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー

(注3) 有利子負債には割引手形を含む

投資および キャッシュフロー

- フリーキャッシュフローは低まるが、既存事業の強化と中長期の成長ドライバー育成、経営基盤強化のための先行投資期間と位置づける

資金調達

- 投資の原資は、原則として自己資金と負債調達で対応する
- D/Eレシオは0.8を目安とし、財務の健全性を維持する

株主還元

- 連結業績を勘案した上で、安定的かつ継続的な配当を実施する

12年度~14年度の設備投資および減価償却費総額は、有形固定資産・無形固定資産(リース含む)ベースの計画で開示しています